

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援事業所 イノセント 【児童発達支援事業】			
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 15日		～	令和7年 2月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 18日		～	令和7年 2月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 1日			
○事業所名	こども発達支援事業所 イノセント 【放課後等デイサービス事業】			
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 15日		～	令和7年 2月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数)	14
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 18日		～	令和7年 2月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 1日			
○事業所名	こども発達支援事業所 イノセント 【保育所等訪問支援事業】			
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 15日		～	令和7年 2月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 18日		～	令和7年 2月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	令和6年12月10日		～	令和7年 1月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども一人ひとりに合わせた支援プログラム(集団・個別)を提供し、柔軟に対応をしています。子どもの状態やペースに寄り添ったり、環境設定での配慮等を含め、最適な支援を行えるよう努めています。	個々に合わせた個別支援に取り組んでおり、それぞれの嗜好や強みを活かした内容を職員間で話し合いながら進めています。 活動内容については、様々な体験を通してたくさんの刺激や経験が利用者様の成長に繋がるように、四季を通して様々な活動も取り入れながら計画をしています。	子ども一人ひとりの興味や課題に合わせた療育や集団活動の内容については5領域を考えながら充実させていきたいと思えます。
2			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	安全計画、災害・感染症対応(BCP)等の対応マニュアルは策定しており訓練も行っているが、計画の内容等を保護者様に対しての情報発信不足がある。	各種計画については策定はしていますが、保護者様への周知不足もあり、認知の低さが見られます。	保護者との契約時やモニタリング時等でしっかりお伝えをしたり、訓練の様子はホームページ等に掲載して保護者への周知を図ります。
2	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の他のこどもとの交流機会との活動をする機会が少ない。また、地域住民を招待するなどの行事もあまり出ていない。	地域のこどもとの交流や地域住民と触れ合う機会をなかなか設けられていないのが現状である。	積極的に地域のイベントへの参加する機会を多く設けて、地域の住民や他の子ども達との交流ができる様にします。